

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	PC 建物性能評価小委員会	主 査 名：加藤 博人 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会	委員長名：和田 章 主 査 名：中塚 侑
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>PC 構造が有する多くの優れた性能を地震リスク・マネジメント的な手法を用いて評価し、ライフサイクル・コストも含めた PC 構造の性能を定量的に評価、表示するための技術整備に向けた検討を行う。</p> <p>2004 年度：既存技術の調査・検討。地震リスク・マネジメント手法の基礎調査。基本シナリオの検討。</p> <p>2005 年度：基本シナリオの検討。要素技術の検討。地震リスク・マネジメント手法の PC 構造への応用に関する検討。</p> <p>2006 年度：要素技術の精度向上に向けた検討。地震リスク・マネジメント手法の事例検討。新 PC 構造性能設計法との整合性の検討。</p> <p>2007 年度：地震リスク・マネジメント手法を応用した PC 構造性能評価、表示手法の原案とりまとめ。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 無	
	加藤博人(建築研究所) 小室努(大成建設株) 市澤勇彦(株ピーエス三菱) 小山内裕(オリエンタル建設株) 岸本一蔵(大阪大学) 蔵田富雄(三井住友建設株) 高津比呂人(株竹中工務店) 佐藤啓治(大成建設株) 高橋雄司(建築研究所) 出口兼(和歌山県) 西山峰広(京都大学) 深井悟(株日建設計)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2005 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む)
刊行物(シンポジウム 資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 構造性能評価に向けた基本シナリオの検討を行った。 2. 構造性能評価のための要素技術の検討では、性能設計法の一つである限界耐力計算の PC 構造物への適用の妥当性について検討し、損傷限界評価における課題等について把握した。 3. 地震リスク・マネジメント手法の PC 構造への適用可能性に関して、標記手法の研究開発の現状について情報収集を行った。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建物供給者側の視点に立った検討のみならず、建築主、ユーザーが建築物に求める要求性能・品質、および構造・構法等を選択する際の基準・動機付けに関する調査・検討が必要と考えられる。